

## WORK 4

## 働き方の違いを比べよう

 世の中にはさまざまな働き方をしている人たちがいます。仕事の内容や条件の違いなど働き方がどう違っているか考えましょう。

## 方法

1. 3人のインタビューを読み、それぞれの働き方について、右ページのQ1にしたがって整理しましょう。
2. Q2に答え、あなた自身はどんな働き方をしたいかを考えましょう。

## アルバイトのAさん

高校を卒業して、一度、正社員として就職しましたが、その後、退社しました。それから、コンビニエンスストアや保育園でアルバイトをしています。長期間同じ場所でアルバイトをしていると、頼りにされ予定外のソフトを組まれることもあり大変なこともあります。今の保育園では資格をもっていないので、補助的な仕事をしています。給料は時給で、アルバイト時間が長くなれば少しですがアップします。将来、両親から独立して生計を営むと



したら、もっと働く時間を増やすなくてはなりません。ボーナスはないし、有給休暇もないで将来は不安です。アルバイトの仕事は誰にでもできる簡単な1つの仕事のくり返しなので、仕事自体はそう難しくはありませんが、技能や知識を積み上げていく達成感はありませんね。特に資格を取り勉強をしているわけでもないので、スキルアップという自觉はありません。産休が明けて職員の人気が戻ってくれば、このアルバイトも終わりになります。将来的には専門学校で勉強して、きちんと資格を取りたいと思います。

## 派遣社員のBさん

アメリカ留学の経験を生かせる仕事をしたいと考え、翻訳・通訳の職種で派遣会社に登録したところ、電機会社への派遣がすぐに決まりました。そこでは、取り扱い説明書などの翻訳の仕事を手がけていました。コンピュータや家電など、電気や通信にかかる知識を、この仕事をとおして学ぶことができました。



事に就くことができました。電機会社での経験も評価され、時給もアップし、自分の専門的な能力も生かせるのでやりがいをもって仕事をしています。

派遣の場合、多くがボーナスはありません。契約期間が過ぎると、仕事がなくなることもあります。不安定な面もあります。今の仕事では多くの人のコミュニケーションを取っています。定時に退社できることを利用して、今、中国語を勉強し、自分のキャリアを高めていこうと努めています。

## 正社員のCさん

大学を卒業して、このメーカーに新卒で入社して、3年目になります。同じ部署で続けて仕事をしているので、仕事の進め方など自分なりに見通しも立てられるようになって、着実に経験を積み重ねているなと実感できます。最近では、企画や提案も自分でできるのでやりがいがあります。しかし、交渉がなかなかまとまらなかったり、会社に帰ってから報告書をまとめると手間取ったりしたときは残業をします。それでも仕事が終わらない場合は休日出勤もします。自分の仕



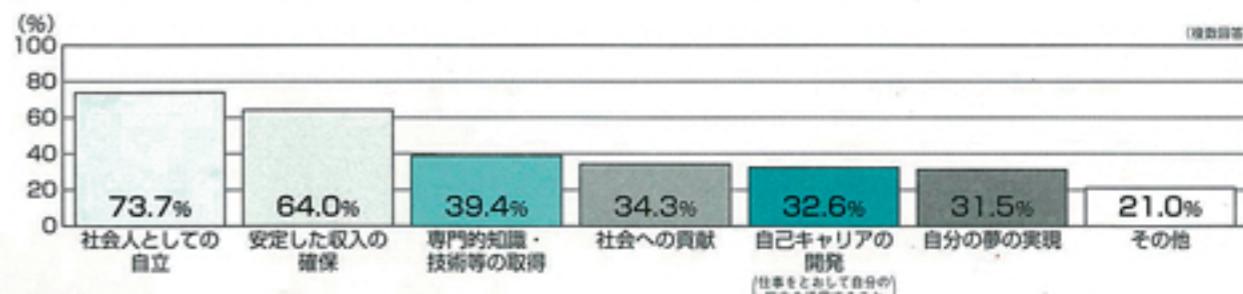
事に責任をもつことの厳しさを、日々感じています。

給料は入社当時はアルバイトとそう差はないなと思いましたが、ボーナスを含めるとかなり違います。しかも、能力を認めてくれる会社なので、所得は年々上がっています。入社したてのころは、新人研修で社会人としてのマナーを徹底的に仕込まれました。特に昨年度は会社で実施している英語の研修に継続的に参加できたので、将来は身につけた語学力を生かして海外部門に配属されたいと願っています。世界中のお客様に愛される製品をお届けしたいと考えています。

**Q1** 記入例を参考に、3人の働き方を下記の項目にしたがって整理してみましょう。

	アルバイトのAさん	派遣社員のBさん	正社員のCさん
労働条件 (勤務時間など)			*残業もある。 *休日出勤もある。
給与 (昇給やボーナスなど)			*時給がアップする場合もある。 *ボーナスはない。
自立度 (やりがいや責任感や生活の独立など)			*資格がないので補助的な仕事のみ。 *達成感はない。 *独立して生計を立てるには、働く時間をもっと増やす必要がある。
獲得できたスキル (仕事をとおして身につけたことや研修の機会)			*電機会社へ派遣されたときに電気や通信に関する知識を得ることができ、現在の派遣先でもその経験が評価されている。
将来の見通し (仕事の展望や将来の生活)			*専門学校へ通って資格を取得しないと、保育士として仕事を続けていけない。
社会貢献度 (仕事をとおしてどんな社会貢献ができるか)			*会社の研修で身につけた英語力を生かして、日本国内だけではなく世界中のお客様に愛される商品を届けたいと思っている。

**Q2** 次のグラフは新入社員に聞いた「働く目的」のアンケートの結果です。あなたは、「働く目的」としてどの項目に1票入れますか。またその理由は何ですか。



出典：東京商工会議所「中堅・中小企業新入社員の意識調査結果」2007年4月

● ( ) に1票

その理由は